

倫理・政治・経済

(解答番号 1 ~ 32)

第1問 高校生AとBが交わした次の会話を読み、後の問い合わせ(問1~4)に答えよ。

なお、会話と問い合わせのAとBは各々全て同じ人物である。(配点 12)

A：浮かない顔をしているね。

B：うーん。実は、友達とあることについて話していたら、言い争いになったんだよね。向こうは「自分の考えの方が正しい、①真理なんだ」って言い張っていて、嫌になっちゃったよ。

A：それでどうしたの？

B：ただ黙ってやり過ごしたよ。議論にも礼儀やマナーが必要だし、あれだけ強く言われると、相手にするのが面倒くさくなっちゃった。

A：それはダメでしょ。とにかく、異なった見方や考え方を持った相手に対しては、議論に勝つて、自分の正しさを示さないと。

B：そうかな？ 黙って受け流した方がいいと思うけど…。その方が相手を傷つけることもなくて②人間の生き方としてふさわしいと思うし、こっちも不快な思いをしなくて済むしね。

問 1 下線部①に関して、様々な宗教や思想家による真理についての説明として最も適當なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① ソクラテスは、ソクラテス自身が持っている真理を、対話相手に教え込むために、産婆術(助産術)に喩えられる対話活動を重ねた。
- ② イスラームにおいて、ムハンマドは、神の真理の言葉を託された者であり、彼によって示された言行・慣行も、信者の生活規範となっている。
- ③ 中世ヨーロッパのスコラ哲学では、神学は哲学に仕えるべきものとされ、哲学の真理は信仰に基づく神学の真理に優越すると考えられた。
- ④ ブッダは、生来の身分ごとに異なる義務をそれぞれ全うすることで、真理を体得できると說いた。

問 2 下線部①に関して、人間の生き方をめぐる様々な宗教や思想家の考え方についての説明として最も適當なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① アリストテレスによれば、人間は、知性的な徳の中でも実践的な徳である思慮(フロネシス)を働かせて、行為や情念に過剰や不足がある状態を避けるべきである。
- ② 回心後、各地で布教活動をしたパウロは、信徒が信仰・正義・愛の三つに基づいて倫理的に生活することを勧めたが、これらは後にキリスト教の三元徳と呼ばれた。
- ③ イエスが語ったとされる「實に、神の國はあなたがたの中にある」という言葉は、黄金律と呼ばれ、後にJ. S. ミルによって功利主義道徳の精神を表現するものとして重視された。
- ④ 苦しみに耐え忍ぶ実践としての忍辱を重視した大乗仏教では、他者の忍辱の修行を妨げないようにするために、苦しむ人を助けるという慈悲の実践を控えることが推奨された。

倫理、政治・経済

問 3 118 ページの会話の翌日、Bは次の資料を見付け、Aに見せた。後の会話を読み、会話中の **a** ・ **b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **3**

資料

もし誰かが私の理解と行いが正しくないと批判し、そのことを示してくれるならば、ありがたく過ちを正そう。なぜなら、私は真理を求めているのであり、誰も真理によって害されたことはないのだから。対して、自己への欺きと無知にとどまる者こそ、害を被っているのである。

(マルクス・アウレリウス『自省録』より)

B：この資料によると、私は自分が面倒なことを背負い込んだり、不快な思いをしたりするのが怖くて、議論を避けたわけだから、 **a** ってことになるね。

A：なるほど。確か、ローマ皇帝のマルクス・アウレリウスって、ストア派の哲学者でもあったんだよね。ストア派って、 **b** って考えたって授業で習ったよね。

B：そうした思想が、この資料の背景にあるのかもしれないね。

- ① a 真理を見ようとせず、無知による害を受けかねない
b 喜怒哀楽の情念に惑わされない人間が賢者である
- ② a 真理を見ようとせず、無知による害を受けかねない
b 人間は情念をありのままに受け入れて、惑わされないようにすべき
- ③ a 無益な議論を避けることで、自分にとっての真理に対して誠実だった
b 理性を持つ人間は、自然の理法に平等にあずかることができる
- ④ a 無益な議論を避けることで、自分にとっての真理に対して誠実だった
b 人間は理性によって情念を従わせ、幸福になることができる

問 4 AとBは、次の資料1・資料2を見付け、先生と3人で後の会話を交わした。会話中の下線部①～④は、それぞれ資料1・資料2から読み取れる内容の説明、ならびに老子・旧約聖書についての説明である。その内容として適当でないものを①～④のうちから一つ選べ。

4

資料1 『老子』からの引用

有と無、難と易、長と短……(という対立する言葉や概念)は、互いに依存し合い相対的な関係にある。ゆえに、聖人は無為を決め込み、言葉に依らない教えを実行するのだ。

資料2 旧約聖書「ヨブ記」からの引用

主はヨブに言われた。非難する者が全能者と言い争うのか。……ヨブは主に答えた。私は取るに足りない者。何を言い返せましょうか。……それゆえ、私は自分を退け塵ちりと灰の上で悔い改めます。

- A : 資料1も資料2も、黙することの大切さを説いているようだね。
- B : 資料1では、①様々な言葉や概念は相対的なものにすぎないから、聖人は言葉に依らない教えを行うと言われているよ。
- A : 授業で、②老子は、人々が道から外れて、文明や道徳を人為的に作ったことを批判したって習ったね。資料1はそれと関連しているのかな。
- B : 資料2はどうだろう。旧約聖書の「ヨブ記」は、様々な不幸に見舞われたヨブが、全能者である神にその理由を問い合わせる物語らしいね。
- A : ③「旧約って、古くからの伝統に基づく神との契約という意味で、ユダヤ教徒自身が誇りを持ってそう呼ぶようになったんだよね。
- B : 資料2では、④ヨブが自らの卑小さを忘れて、その神と言い争おうとした自分を反省している様子が描かれているね。
- A : うーん、むやみに議論を追い求めるのが正しいわけでもないのか…。
- 先生：一か所誤りもありますが、資料1・資料2を基によく考えていますね。

倫理、政治・経済

第2問 以下のI～IIIを読み、後の問い合わせ(問1～4)に答えよ。なお、会話と問い合わせのC、D、先生は各々全て同じ人物である。(配点 12)

I 次の会話は、日本思想に関する倫理の授業後に、高校生CとDが交わしたものである。

C：理想という言葉について調べることになったんだけど、困ったなあ。そもそも理想って何だろう？

D：改めて聞かれると難しいよね。ある本で理想の意味を調べてみたら、「現実があるがままの姿を指すのに対して、人および物事の①あるべき姿を指示する言葉」と書いてあったよ。

C：ということは、仏教者や儒者など、日本の先人たちがあるべき姿をどのように考えてきたかを調べてみたらいいのかな？

D：そうだね、一緒に調べてみよう！

問1 下線部①に関連して、次のア～ウは、役人のあるべき姿を示した「憲法十七条(十七条憲法)」の条文に書かれた言葉についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 5

ア 「和をもって貴しとなし」という言葉は、人々が出家して仏教の真理を体得することで、共同体の調和が実現されるという意味である。

イ 「篤く三宝を敬え」という言葉は、仏、法、僧の三つを尊重することが大切であるという意味である。

ウ 「ともにこれ凡夫のみ」という言葉は、誰もが欲望にとらわれた存在であるという意味であり、他人に意見を求めるこの無意味さを説いている。

- | | | | | | |
|-------|-----|-----|-------|-----|-----|
| ① ア 正 | イ 正 | ウ 誤 | ② ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ③ ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 | ④ ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑤ ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 | ⑥ ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |

II 次の会話は、「理想」について調べていたCとDが、日本の近世の思想について先生と交わしたものである。

C：近世ではどんな理想が思い描かれていたんだろう？

D：例えば、伊藤仁斎は、日常において道が実現されることを重視して、日々の生活における人と人との和合が大切だと説いていたね。

C：本居宣長の説いた⑤真心も、一つの理想と捉えて良いのかな？

先生：いずれも人間のあるべき姿を追求したものと捉えて良いでしょう。あるべき姿について考えることは、日々の生活や、自分の心のあり方を見つめ直すことにつながりますね。

問 2 下線部⑤に関して、CとDは、本居宣長が説いた真心の働きを、自分たちの身近な事例を通じて説明できないかを話し合った。本居宣長の真心についての考え方即してなされた発言として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。6

- ① 図書室で借りた本を返さない人がいるんだよ。借りた物を期限までに返すのは、人として当たり前のことなのに。誰もが物事の善悪を考えて、道理に従って正しく行動すれば、世の中のこととは万事うまくいくと思うんだ。
- ② 知り合いに、いつも腹を立てている人がいるんだ。何かにつけて怒りをあらわにするなんて、大人げないよね。心の状態にかかわらず、自分の立場や役割をよく考えて、全ての人に親切に接することが大切だと思うんだ。
- ③ あえて感情を抑えて、理知的に振る舞うことを心掛けている人もいるみたい。でも、悲しいときには泣けばいいし、^{うれ}嬉しいときには喜べばいいんだよ。そうすることが、人の本来の生き方であると思うんだ。
- ④ 学級委員の二人、文化祭のことでの感情的になっちゃって、かなり険悪な雰囲気だったよね。感情に任せて他人と争うなんて、愚かなことだよ。一時の感情に身を任せずに、丁寧に説明すれば分かり合えるはずなのに。

倫理、政治・経済

III 次の会話は、IIの会話の翌日に、「理想」をめぐる日本の近代の思想について、C、D、先生が交わしたものである。

D：大正時代には、現実をありのままに肯定する自然主義に対して、文学や思想の分野で理想主義が唱えられました。今ある現実を超えてあるべき姿を追い求め、④理想と現実の間で葛藤した人々の姿が印象的でした。

先生：大事な点に気が付きましたね。実は「理想」という日本語は、近代になってからドイツ語の Ideal を訳して作られたものなのです。

C：Ideal の語源はイデアでしょうか？ 永遠に変わることのないイデアを踏まえて、理想という言葉が作られたのですね。

先生：そのとおりです。西洋の思想を取り入れる中で、現実の自己をより深く見つめ、あるべき姿を探求した人もいました。

問 3 下線部④に関連して、次のア・イは、理想と現実の間で葛藤した思想家についての説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 7

ア キリスト教的人道主義の立場から、近代化の進展に伴い発生した社会問題に心を痛め、競争や階級のない平等な社会の実現を目指した。

イ 現実的な政治の世界に理想の実現を求めた後に、文学の世界に身を投じ、文学を通して、自己の内部生命の要求を実現することを求めた。

- | | |
|----------|--------|
| ① ア 石川啄木 | イ 安部磯雄 |
| ② ア 石川啄木 | イ 北村透谷 |
| ③ ア 安部磯雄 | イ 石川啄木 |
| ④ ア 安部磯雄 | イ 北村透谷 |
| ⑤ ア 北村透谷 | イ 石川啄木 |
| ⑥ ア 北村透谷 | イ 安部磯雄 |

問 4 次の資料は、近代における「理想」の捉え方に関して先生が示したものである。資料を踏まえて交わされたCとDの会話を読み、会話中の a に入る記述として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

8

資料

理想の理想たる所以は、それが常に現実の上にかかる力として、現実を高め淨むる力として、現実を指導して行くところにある。ゆえに理想が理想たるかぎりはそれは現実と矛盾する。理想は現実を歩一歩^{はいっぽ}*に浄化してこれをおのれに近接せしめながら、しかも常に現実と一步の間隔を保つて行く。……理想は何物かを否定する、何物をも否定せざる理想は理想ではない。もとよりここにいう否定とは存在を絶滅することにあらずして、存在の意義を、存在の原理を更新することである。

(阿部次郎『三太郎の日記』より)

*歩一歩：一步ずつ

C：理想って、実現できない彼方のものだと思ってたけど、資料に「現実の上にかかる力」とあるように、現実に働きかけてくるものなんだね。

D：でもさ、理想が現実を浄化するって、どういうことだろう？

C：それは、理想が a ということだと思うよ。

D：なるほど…。「理想」という言葉の捉え方が豊かになった気がするよ。理想について考えることで、私も現実の自分を見つめ直すことができそう。

- ① 今ある現実を無条件に肯定することで、日常の苦しみを解消してくれる
- ② いつでも現実と齟齬なく合致して、今ある現実の意義を保証してくれる
- ③ 現実のありようを一方的に否定して、現実そのものを消し去ろうとする
- ④ 現実と理想の隔たりを浮かび上がらせ、現実を向上させる原動力となる

倫理、政治・経済

第3問 以下のI～IIIを読み、後の問い合わせ(問1～4)に答えよ。なお、会話と問い合わせのF、G、先生は各々全て同じ人物である。(配点 12)

I 次の会話は、「考えること」をテーマにした倫理の授業中に、ルネサンス期の「魔女狩り」の光景を描いた絵画をめぐって先生と高校生Fが交わしたものである。



先生：魔女狩りでは、国家とキリスト教会に一般の人々も数多く加わって、罪のない人々を魔女とみなし、この絵のように火刑に処するなどしました。

F：人間「再生」の時代と言われるルネサンス期にも、こんな側面があったのですね…。人々は、自分が間違っていると考えなかつたのかな。

先生：そう、多くの人々が自分たちの判断に正当な根拠があるかを考えず、ある種の思考停止状態に陥って少数の人々を迫害したのが魔女狩りであったとすれば、同様なことは今日でも十分に起こり得るでしょう。

F：例えば、a やのような場合ですね。考えることを止めてしまったら、自分も現代版の魔女狩りに加担しかねない…。ひとごと他人事ではないなあ。

問 1 126 ページの会話中の **a** に入る事例として適当でないものを、次の
①～④のうちから一つ選べ。 **9**

- ① 多くの人々が、眼前の困難に向き合う責任をただ回避するために、その困難の原因は特定の集団にあると根拠なく決め付けて、彼らを攻撃する
- ② 多くの人々が、思想や信条の異なる人々を自分たちとは異なるというだけで迫害し、そうすることで自分たちの正しさを信じ込もうとする
- ③ 権力者が自分に対する社会の不満をかわす意図で敵に仕立てた人物を、多くの人々が、権力者の言うままに不満の原因と思い込み、糾弾する
- ④ 世の中に広がっている漠然とした不安を自分なら解消できると主張する人物を、多くの人々が、その主張の根拠を確かめないまま熱狂的に支持する

倫理、政治・経済

II 次の会話は、授業の後にFとクラスメートのGが交わしたものである。

F：思考停止って怖いね。でも、知識さえあれば、他人の意見などを鵜呑みにせず、疑ってみることもできるから、思考停止も避けられるよ。

G：それはどうだろう。例えばこんな言葉があるよ。「あらゆることについて読書した人たちは、同時にあらゆることを理解していると考えられていますが、必ずしもそうではありません。読書は心に知識の素材を提供するだけであり、思考こそが、私たちが読んだものを自分のものにします」。

F：そうか…。知識だけがあればいいってことじゃないのか。これ、誰の言葉？

G：ほら、『人間知性論』を書き、人間の心を「白紙」になぞらえた思想家だよ。

F：ああ、それは **a** んだった。「白紙」は人間が知識を獲得する仕方を一般的に説明するための比喩だったね。その上で、この言葉は、自分の頭で考えることを通してこそ、知識は借り物ではなく、本当に自分のものになると述べているんだね。

問 2 IIの会話中の **a** に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

- ① ヒュームだね。彼は、自我とは知覚の束にすぎず、諸々の観念も人間の心が慣習として作り出したものにすぎないと主張した
- ② ロックだね。彼は、生まれながらにして人間に**そな**具わっている観念から、経験を通じて知識が導き出されるとした
- ③ ヒュームだね。彼は、存在するとは知覚されることであるとする立場から、物質世界が実在することを否定した
- ④ ロックだね。彼は、生得の観念というものはなく、経験を通じて得られた観念やその組合せによって知識が生まれると主張した

III 次の会話は、IIの会話の後で、F、G、先生が交わしたものである。

F：考える大切なことは分かったけど、考えて人それぞれで違うよね。私は、人と意見が違って衝突しそうになると、自分の考えは脇に置いて相手に従おうとしてしまうんだ。対立して人を傷つけたくないし、自分も傷つきたくないから。

G：でも、④ヘーゲルの弁証法によれば対立にも重要な意味があるって、授業で勉強したよ。対立があればこそ物事は展開するんだって。それに、衝突を恐れるあまり、自分の考えを蔑ろにしてしまっていいのかな。^{ないがし}

F：そうだね…。私も、実を言えば、そうして人に合わせるのは、自分自身から目を背けることのような気がしてたんだ。

G：そんな気がするっていうのが大事だと思う。その気にさえなれば、自分を偽らずに相手と向き合い、考えを進めていけるってことだから。ヤスパースも、「実存的な交わり」が人間には必要だって言っていたね！

先生：考えを進める上で、他の人の存在はもちろん重要です。ただ、考えはあくまでも自分自身の中で深まるものだという点を忘れないですね。

G：どういうことでしょう。自分一人ではなかなか考えも深まっていかないよう思うのですが…。

先生：日常生活で、何かが心に引っ掛かって残り続けた経験はありませんか。

F：あります。友人にかけた自分の言葉が、それで本当によかったのかずっと気になったり、読んでいた本の一節が、なぜか忘れられなかつたり…。

先生：そのとき、なぜ気になったのか、忘れられないのかと自分自身に問いかけることが、考えを深める手掛かりになるでしょう。誰もが同じことに引っ掛かるわけではないのだから、自分の心に残ったものは、他の誰でもなくあなたの考えを深めていくための出発点になるのです。

F：心に引っ掛けたことをやり過ごさず、立ち止まって考えることで、自分の考えをいつそう深めていける、ということですね。分かってきたけど、まだ少し引っ掛かるなあ…。あれ、これってもしかして…？

先生：それです！

倫理、政治・経済

問 3 下線部②に関して、次のア・イはヘーゲルの弁証法についての説明である。

その正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

11

ア 弁証法は、精神が自由を実現する過程を貫く論理である。全て存在するものはそれ自身と矛盾するものを内に含み、それとの対立を通して高次の段階に至る。この運動は個人のみならず社会や歴史の進展にも認められる。

イ 止揚は、否定と保存の意味を併せ持つ言葉である。弁証法において止揚するとは、対立・矛盾する二つのもののうち、真理に近い方を保存し、他方を廃棄して、矛盾を解消することである。

- ① ア 正 イ 正
- ② ア 正 イ 誤
- ③ ア 誤 イ 正
- ④ ア 誤 イ 誤

問 4 次の文章は、学習のまとめとしてFが書いたレポートの一部である。128, 129ページの会話を踏まえ、レポート中の **a**・**b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **12**

レポート

授業で魔女狩りの話を聞き、また先生や友人との対話を通じて、考えることの大切さと、思考停止の怖さを学んだ。

当初私は、人が思考停止状態に陥ってしまうのは、**a** からだろうと思っていた。しかし、Gと話をして、思想家の言葉を紹介されたりする中で、それだけではないらしいと思い至った。また、私は人と衝突することを恐れて、自分の考えを表に出すのを控えてしまうことがある。このとき、私は既に思考停止に片足を踏み込んでいると言えるのかもしれない。

どうすれば思考停止を避けられるだろうか。この点について、先生は**b** という考え方を示した。思考停止に陥る危険も、思考を促し考えを深める種も、ともに日常の中にはあるのだと気付いた。

- ① a 熟慮する力が養われておらず、知識が真に自分のものとなっていない
b 思考は日常を生きる自分自身の中において深まるのだから、他者の意見よりも自己の見解の方をこそ重視すべきである
- ② a 物事を批判的に捉え返すために必要な思考の材料が不足している
b 日々の暮らしの中で経験されるようなありふれた物事の中にも考える種はあり、それが自身の思考を深めるきっかけになり得る
- ③ a 熟慮する力が養われておらず、知識が真に自分のものとなっていない
b 何かが心に引っ掛かったとき、他の誰も気に留めないようなものであっても、それを手掛かりにすれば考えを進めていくことができる
- ④ a 物事を批判的に捉え返すために必要な思考の材料が不足している
b 思考を進め、考えを深めていくためには、日々の小さな出来事に引っ掛けたりを覚えたとしても、それに囚われるべきではない

倫理、政治・経済

第4問 高校生JとKが倫理の授業の予習をしているときに交わした次の会話を読み、後の問い合わせ(問1～4)に答えよ。なお、会話と問い合わせのJとKは各々全て同じ人物である。(配点 14)

J：うーん、次回の授業で扱う①未来世代に対する責任ってよく分からんなあ。

K：後の世代のためによいことをしなければいけない、というのは当然じゃない？

J：その人たちに何がよいのかなんて、今の私たちに分かる？ 私には②ネットがない生活なんて耐えられないけど、この気持ちは昔の人には分からなかつたでしょ。未来の人はまた違うことを望むはずで、それは予想できないよね。

K：変わらないこともあるよ。誰だって衣食住や自由が必要だし、③子どもは大人に守ってもらわないと。それに安全な環境や社会がなければ不安だよ。

J：でも、私個人の行動が、未来の人の生活に影響することなんてあるのかな。

K：一人ひとりの廃棄で川や海にプラスチックがたまり、電気やガスの使い過ぎで温暖化も進んだ、と授業で習ったね。個人の行動も未来に影響はするよ。

J：なるほど。だけど、そもそも私たちに未来世代に対する責任があるのかなあ。この責任を負う相手には、遠い将来の人だって含まれるかもしれないわけでしょ。そんな赤の他人になぜ何かをしてあげなければいけないのかな？

K：そういう人を思いやるのは難しいけど、それって何もしないことの言い訳になる？ 遠い未来に生まれるとしても私たちと同じ人間なんだから、道徳的に考えると、その人たちの利害も私たちのものと同様に重要なんじゃないの。

J：うーん、まだ存在もしていない人の利害よりも、いま現に生きている人の利害の方が大事な気もする。それに、同世代の人に何かよいことをするならお返しをしてもらえる可能性があるけど、未来世代の人からは何も返してもらえないよ。一方的な自己犠牲をしなきゃいけないの？

K：それは本当に一方的な自己犠牲なのかな。違うと思うよ。私たちが有限な人生を生きることの意味や幸福って、誰かが私たちの遺産を引き継いで幸せに生きていくてくれるっていう期待にかかっているんじゃないの。

J：④後を継ぐ人がいないとしても、自分らしく生きられるのなら、それで十分だと思うけど。まだ納得できないから、明日、授業を受けてからまた話そう。

問 1 下線部②に関して、次のメモは、授業の前夜にKが自分の考えをまとめたものである。132 ページの会話を踏まえて、メモ中の [a] ・ [b] に入る語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

13

メモ

未来世代に対する責任の重要性を説いた思想家として、ヨナスが挙げられる。私たちが、自然を危機的なまでに傷つけ人類を滅ぼすことができる科学技術を手にしていることが、彼の議論の背景にある。[a] ことも、彼と同様の考えに基づくものだったようだ。さらにヨナスは、私たちの行為と技術の影響を、遠い未来に及ぶものでも、できる限り知らなければならないと主張した。これは、Jに伝えた、[b] という私の考えと同じ発想に基づいていたようだ。でも、科学技術とその利用の影響について知るための教育の機会が得られない人だって多い。現在の問題にも取り組まないと、未来世代に対する責任は果たせないということか。

- ① a 国連人間環境会議で「持続可能な開発」が提唱された
b 遠い将来の人であっても、私たちの行為で被害を受けることがある
- ② a 国連人間環境会議で「持続可能な開発」が提唱された
b 未来の人を^{たす}援けることは、見返りのない義務なのだ
- ③ a ハーディンが地球を宇宙船という閉ざされた環境に^{たと}喻えた
b 遠い将来の人であっても、私たちの行為で被害を受けることがある
- ④ a ハーディンが地球を宇宙船という閉ざされた環境に喻えた
b 未来の人を援けることは、見返りのない義務なのだ
- ⑤ a ラッセルとAINシュタインが核兵器の廃絶を主張した
b 遠い将来の人であっても、私たちの行為で被害を受けることがある
- ⑥ a ラッセルとAINシュタインが核兵器の廃絶を主張した
b 未来の人を援けることは、見返りのない義務なのだ

倫理、政治・経済

問 2 下線部①に関連して、先生は授業で生徒に情報に関する現代社会の問題を挙げさせた。デジタル・デバイドの具体例を挙げた生徒の発言として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

14

- ① ネット上では、本人の同意なく個人情報が書き込まれ、しかもそれが容易には削除されない、という問題が起こっています。
- ② インターネットに接続しにくい地域に住んでいるために、教育や就職の機会において不利になっている人がいます。
- ③ ネット上では、考えを共有する人同士が結び付き、意見が違う人を無視したり排除したりして、極端で攻撃的な方向に走る危険があります。
- ④ 企業、報道機関、政府などが情報を隠したり不正確な情報を流したりして、情報の受け手が適切に行動するのが難しくなることがあります。

問 3 下線部②に関連して、子どもの発達や養育についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① 子育てや教育が、家族よりむしろ保育所や学校などの組織に担われるようになることは、家族機能の外部化と呼ばれる事象の一例である。
- ② 青年期において、大人の集団にも子どもの集団にも属さない不安定な状態に置かれることを、レヴィンは脱中心化と呼んだ。
- ③ 子どもが親や大人の指図や保護に対して反発する時期の一つとして、7～8歳の頃の第二反抗期が挙げられる。
- ④ 青年期において達成すべき発達課題の一つとして、エリクソンは周りの世界や自分自身を信じるという基本的信頼の獲得を挙げた。

倫理、政治・経済

(下書き用紙)

倫理、政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理、政治・経済

問 4 下線部①に関して、次の資料は、ある小説に描かれた社会の概要である。後の会話は、JとKが、授業で使われたこの資料を読んで、授業後に交わしたものである。132ページの会話も踏まえて、後の会話中の **a**・**b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

16

資料

人類に子どもが全く生まれなくなり、20年以上が過ぎた。人類の後継者が見込めないこの社会では、悲観主義が蔓延した。多くの人は、自分たちが去った後には全てが失われるのだと理解すると、いかなる喜びも儂いものに感じた。思いやりのある公正な社会への関心が薄れて民主制が崩壊し、自然界への関心も消えて科学的進歩はほぼ停止した。人々は、いなくなつた快活な子どもたちの面影を空しく希求した。

(P. D. ジェイムズ『人類の子どもたち』より作成)

K：私たちのサークルが卒業後に廃部になることが決まったけど、Jはすごくショックを受けていたよね。サークルですらそうなんだから、人類が絶えることが分かったら、Jが無関心でいられるとは思わないなあ。

J：ああ、自分が資料で語られた社会の一員だと想像したら、Kが前に言っていたことが分かってきたよ。人類の文明が滅びるってことは、自分たちの伝統も人間関係も、大事にしている知識や考え方や価値観も、全て消え去るってことなんだ。

K：この結果をはっきり自覚したら、確かに生きがいや楽しみは損なわれそうだよね。だとすれば、授業前に私が言ったように、**a**。

J：**b**。資料の物語はフィクションだけれど、戦争や環境破壊や気候変動がいつか実際に文明を滅ぼしてしまうかもしれないわけだし、未来世代のためにはもちろん、自分たちのためにこそ、今後どうするべきか考えないといけないのかなと思うようになったよ。

- ① a 未来世代の人の利害は現代世代の人の利害よりも重要なので、私たちは嫌でも未来世代のために責任を果たすべきなんだよ
- b 私もKも、赤の他人のことを思いやるのは難しいと考えていたけれど、資料を読むとそんな他人の状況も思い描くことができたよ
- ② a 未来世代の人の利害は現代世代の人の利害よりも重要なので、私たちは嫌でも未来世代のために責任を果たすべきなんだよ
- b 私は、自分たちの後を引き継ぐ人がいなくても、自分らしく生きられるのなら幸せだと考えていたけれど、そうではないかもね
- ③ a 私たちの遺産を引き継いで幸せに生きる「子どもたち」やその子孫がいることは、私たちの人生にとってもやっぱり重要なんだよ
- b 私は、未来世代に責任を果たすことは、全くの自己犠牲だと思っていたんだけど、そうではないってことか
- ④ a 私たちの遺産を引き継いで幸せに生きる「子どもたち」やその子孫がいることは、私たちの人生にとってもやっぱり重要なんだよ
- b 私もKも、未来の人々にとって何がよいのかなんて分からぬと言っていたけど、将来のためにできることを真剣に探っていくかないとね

倫理、政治・経済

第5問 次の文章を読み、後の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 19)

国の法制度や①地方自治に关心がある生徒Xと生徒Yは、自分たちが住むJ市のまちづくりの取組みについて調べている。

かつて⑤K寺の門前町として栄えたJ市には、多くの観光客が訪れており、K寺はJ市の重要な観光資源となっている。市の中心市街地は、駅からK寺へ至る表参道としての中央通りを中心に発展してきた。駅前には大型店舗が集まり、表参道には個人商店が軒を並べている。また、K寺の門前には空き家などをリノベーションした店舗やカフェが多数立地し、③地元の農産物を加工した食品を販売している。

生徒たちがJ市のWebページを調べたところ、市が「市街地活性化プラン」を策定し、次のような事業を展開していることがわかった。

空き家等活用事業	空き家等を活用し、店舗やカフェ、民泊などの施設として利用する場合に、改修費や設備費を補助するとともに、長期的な安定経営をめざし、経営指導員による継続的指導を行う。
歴史的街なみ整備事業	K寺周辺地区の歴史ある街なみを保全し、伝統と文化が感じられる景観を形成することを目的に、まちづくり協定で規定する範囲の景観の整備に対する助成を行うとともに、道路の美化化を進める。

生徒たちはとくに空き家などの活用に关心をもち、空き家や④民泊に関する②法律についても、①立法過程を含め、調べてみることにした。

問 1 下線部②に関連して、生徒Yは、日本国憲法が保障している地方自治について調べ、次の文章のようにまとめた。文章中の空欄 **ア** ~ **ウ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①~⑧のうちから一つ選べ。

17

日本国憲法第92条は、「地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、地方自治の本旨に基いて、法律でこれを定める」としている。ここでいう地方自治の本旨は、団体自治と住民自治の原理で構成される。団体自治は、国から自立した団体が設立され、そこに十分な自治権が保障されなければならないとする **ア** 的要請を意味するものである。住民自治は、地域社会の政治が住民の意思に基づいて行われなければならないとする **イ** 的要請を意味するものである。国から地方公共団体への権限や財源の移譲、そして国の地方公共団体に対する関与を法律で限定することなどは、直接的には **ウ** の強化を意味するものということができる。

- | | | | |
|---|-------|--------|--------|
| ① | ア 集 権 | イ 自由主義 | ウ 住民自治 |
| ② | ア 集 権 | イ 自由主義 | ウ 団体自治 |
| ③ | ア 集 権 | イ 民主主義 | ウ 住民自治 |
| ④ | ア 集 権 | イ 民主主義 | ウ 団体自治 |
| ⑤ | ア 分 権 | イ 自由主義 | ウ 住民自治 |
| ⑥ | ア 分 権 | イ 自由主義 | ウ 団体自治 |
| ⑦ | ア 分 権 | イ 民主主義 | ウ 住民自治 |
| ⑧ | ア 分 権 | イ 民主主義 | ウ 団体自治 |

倫理、政治・経済

問 2 下線部⑥に関連して、J市とK寺のかかわり合いに关心がある生徒Yは、

「政治・経済」の授業で学習した政教分離原則のことを思い出し、政教分離原則に関する最高裁判所の判例について調べてみた。最高裁判所の判例に関する次の記述ア～ウのうち、正しいものはどれか。当てはまる記述をすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、後の①～⑦のうちから一つ選べ。

18

ア 津地鎮祭訴訟の最高裁判決では、市が体育館の起工に際して神社神道固有の祭式にのっとり地鎮祭を行ったことは、憲法が禁止する宗教的活動にあたるとされた。

イ 愛媛玉ぐし料訴訟の最高裁判決では、県が神社に対して公金から玉ぐし料を支出したことは、憲法が禁止する公金の支出にあたるとされた。

ウ 空知太神社訴訟の最高裁判決では、市が神社に市有地を無償で使用させていたことは、憲法が禁止する宗教団体に対する特権の付与にあたるとされた。

- ① ア
- ② イ
- ③ ウ
- ④ アとイ
- ⑤ アとウ
- ⑥ イとウ
- ⑦ アとイとウ

問 3 下線部①に关心をもった生徒Yは、日本の農業に関する法制度の変遷について調べ、次の表を作成した。表中の空欄 [ア] ~ [エ] には、後の記述①~④のいずれかが入る。表中の空欄 [ウ] に当てはまる記述として最も適当なものを、後の①~④のうちから一つ選べ。 [19]

1952 年	農地法の制定 [内容： [ア]]
1961 年	農業基本法の制定 [内容： [イ]]
⋮	⋮
1995 年	食糧管理制度廃止
1999 年	食料・農業・農村基本法の制定 [内容： [ウ]]
2009 年	農地法の改正 [内容： [エ]]
⋮	⋮

- ① 農業と工業の生産性の格差を縮小するため、米作から畜産や果樹などへの農業生産の選択的拡大がめざされることになった。
- ② 国民生活の安定向上のため、食料の安定供給の確保や農業の多面的機能の発揮がめざされることになった。
- ③ 地主制の復活を防止するため、農地の所有、賃貸、販売に対して厳しい規制が設けられた。
- ④ 農地の有効利用を促進するため、一般法人による農地の賃貸借に対する規制が緩和された。

倫理、政治・経済

問 4 下線部①について、生徒Xと生徒Yは次のような会話をしている。次の会話

文中の空欄 **ア**・**イ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **20**

X：住宅宿泊事業法が制定されて、住宅を宿泊事業に用いる民泊が解禁されたと聞いたけど、うちのJ市も空き家を活用した民泊を推進しているらしいね。でも、同じく宿泊施設であるホテルや旅館の経営者の一部からは、経営への悪影響を懸念して規制をすべきという声も出ているらしいよ。

Y：**ア** を支持する考え方からすれば、民泊がたくさんできると、利用者の選択肢が増え利便性が上がるだろうし、将来的には観光客の増加と地域経済の活性化につながって、いいことなんだけどね。

X：問題もあるんだよ。たとえば、閑静な住宅街やマンションの中に民泊ができたら、夜間の騒音とか、周辺住民とトラブルが生じることがあるよね。彼らの生活環境を守るための対策が必要じゃないかな。

Y：民泊の営業中に実際に周囲に迷惑をかけているなら個別に対処しなければならないね。でも、自身の所有する住宅で民泊を営むこと自体は財産権や営業の自由にかかわることだし、利用者の選択肢を狭めてはいけないね。だから、住宅所有者が民泊事業に新たに参入することを制限するのはだめだよ。その意味で、**イ** ことには反対だよ。

① ア 規制強化

イ 住宅街において民泊事業を始めるなどを地方議会が条例で禁止する

② ア 規制強化

イ 夜間の激しい騒音を改善するよう民泊事業者に行政が命令する

③ ア 規制緩和

イ 住宅街において民泊事業を始めるなどを地方議会が条例で禁止する

④ ア 規制緩和

イ 夜間の激しい騒音を改善するよう民泊事業者に行政が命令する

問 5 下線部②について、生徒Xと生徒Yは、さらに民泊に関連する法律の内容を調べた上で、次のような会話をしている。次の会話文中の空欄 ア ~ ウ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、後の①~⑧のうちから一つ選べ。

21

X：調べてみたら民泊を営むにも利用するにもいろんな法律がかかわるんだね。

Y：そうだね。まず民泊の解禁を定めた住宅宿泊事業法があるけど、ほかにも、利用料金を支払って民泊を利用する契約には ア が適用されるね。ちなみに、私人間の関係を規律する ア は、公法か私法かという分類からすれば イ に該当するね。

X：また、民泊を営業する人は事業者だから、不当な勧誘による契約の取消しを可能にしたり、消費者に一方的に不利な条項の無効を定めたりするウ も関連するよ。

Y：一つの事項についてもさまざまな法律が重層的にかかることが確認できたね。

- | | | |
|---------|-------|----------|
| ① ア 民 法 | イ 私 法 | ウ 消費者契約法 |
| ② ア 民 法 | イ 私 法 | ウ 独占禁止法 |
| ③ ア 民 法 | イ 公 法 | ウ 消費者契約法 |
| ④ ア 民 法 | イ 公 法 | ウ 独占禁止法 |
| ⑤ ア 刑 法 | イ 私 法 | ウ 消費者契約法 |
| ⑥ ア 刑 法 | イ 私 法 | ウ 独占禁止法 |
| ⑦ ア 刑 法 | イ 公 法 | ウ 消費者契約法 |
| ⑧ ア 刑 法 | イ 公 法 | ウ 独占禁止法 |

倫理、政治・経済

問 6 下線部①について、生徒Xは、「政治・経済」の教科書を読み、日本の立法過程について整理した。日本の立法過程に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- ① 国会議員が予算を伴わない法律案を発議するには、衆議院では議員 20 人以上、参議院では議員 10 人以上の賛成を要する。
- ② 法律案が提出されると、原則として、関係する委員会に付託され委員会の審議を経てから本会議で審議されることになる。
- ③ 参議院が衆議院の可決した法律案を受け取った後、60 日以内に議決をしないときは、衆議院の議決が国会の議決となる。
- ④ 国会で可決された法律には、すべて主任の国務大臣が署名し、内閣総理大臣が連署することを必要とする。

倫理、政治・経済

(下書き用紙)

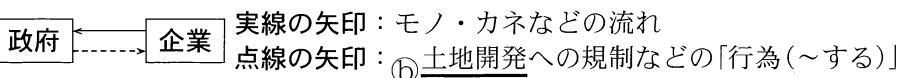
倫理、政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理、政治・経済

第6問 生徒たちは、次の白板にまとめた授業の内容をもとに、経済主体の関係について考察や分析を行った。これに関連して、後の問い合わせ(問1～6)に答えよ。
(配点 19)

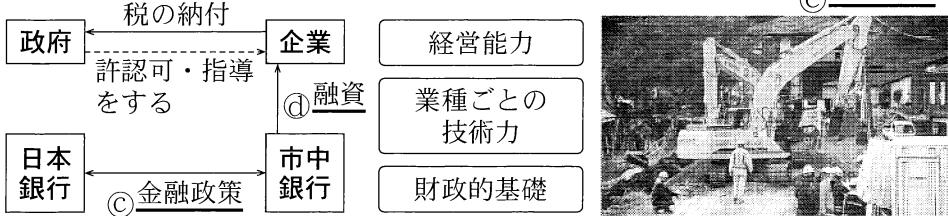
1. 【経済主体の関係】 家計(消費者), ①企業, 政府の関係図の例

例：政府と企業の関係図



注意：基本的な関係図は、これらに家計を加えた三つの主体から構成される

2. 【関係図の書き方】 <許認可の例：建設業> <建設業の事業例：③災害復旧>



3. 【関係図の応用】 ⑦物価や貿易の面に広げて2か国以上で分析するなど

問1 日本における下線部⑧に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 自社の株価の低下を招くような社内の行為をその会社の株主が監視することを、リストラクチャリングという。
- ② ある企業の1年間の利潤のうち、株主への分配率が上昇すると内部留保への配分率も上昇し、企業は設備投資を増やすようになる。
- ③ 世界的に拡大した感染症による経済的影響として、いわゆる巣ごもり需要の増加に対応することで2020年に売上を伸ばした企業があった。
- ④ 1990年代のバブル経済崩壊後、会社法が制定され、株式会社設立のための最低資本金額が引き上げられた。

問 2 下線部⑤に関連して、生徒Xは、クラスでの発表において、企業の土地利用を事例にして、機会費用の考え方とその適用例をまとめることにした。Xが作成した、次のメモ中の空欄 **ア**・**イ** に当てはまる語句として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

◇機会費用の考え方：ある選択肢を選んだとき、もし他の選択肢を選んでいたら得られたであろう利益のうち、最大のもの。

◇事例の内容と条件：ある限られた土地を公園、駐車場、宅地のいずれかとして利用する。利用によって企業が得る利益は、駐車場が最も大きく、次いで公園、宅地の順である。なお、各利用形態の整備費用は考慮しない。

◇機会費用の考え方の適用例：ある土地をすべて駐車場として利用した場合、**ア** の関係から他の用途に利用できないため、そのときの機会費用は、**イ** を選択したときの利益に等しい。

- | | | |
|---|-------------|-------|
| ① | ア トレード・オフ | イ 公 園 |
| ② | ア トレード・オフ | イ 宅 地 |
| ③ | ア ポリシー・ミックス | イ 公 園 |
| ④ | ア ポリシー・ミックス | イ 宅 地 |

倫理、政治・経済

問 3 下線部②に関連して、生徒Xと生徒Yは、日本銀行による金融政策の主な手段である公開市場操作(オープン・マーケット・オペレーション)について話し合った。次の会話文中の空欄 **ア**・**イ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **25**

X：日本銀行は、買いオペレーションや売りオペレーションによって、個人や一般企業が保有する通貨量を変動させているようだね。

Y：そうかな？ たしかに、買いオペは金融 **ア** の効果が期待できると言われているけど、日本銀行が市中銀行から国債を買い入れると、確実に増加するのは市中銀行が保有する日銀当座預金の残高だね。

X：それは個人や一般企業が保有する通貨量、つまり **イ** が増加すると考えてよいのかな。

Y： **イ** が増加するかどうかは、個人や一般企業の資金需要と市中銀行の貸出が増加するかどうかによるよ。

X：それなら、日本銀行の公開市場操作は **イ** を直接的に増減させるものではないということだね。

- ① ア 緩 和 イ マネーストック
- ② ア 緩 和 イ マネタリーベース
- ③ ア 引 締 イ マネーストック
- ④ ア 引 締 イ マネタリーベース

問 4 下線部①に関連して、生徒たちは、次の図1と図2を用いて市中銀行の貸出業務を学習することになった。これらの図は、すべての市中銀行の資産、負債、純資産を一つにまとめた上で、貸出前と貸出後を比較したものである。これらの図から読みとれる内容を示した後のメモを踏まえて、市中銀行の貸出業務に関する記述として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

26

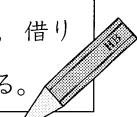
資産		負債・純資産	
「すでにある貸出」	85	「すでにある預金」	90
日銀当座預金 15		資本金 10	
「新規の貸出」20		「新規の預金」20	
「すでにある貸出」	85	「すでにある預金」	90
日銀当座預金 15		資本金 10	

図1 貸出前のバランスシート

図2 貸出後のバランスシート

(注) バランスシートの左側には「資産」が、右側には「負債・純資産」が表され、「資産」と「負債・純資産」の金額は一致する。簡略化のため、市中銀行の資産は貸出および日銀当座預金、負債は預金、純資産は資本金のみとし、また貨幣単位は省略する。

(メモ) 個人や一般企業が銀行から借り入れると、市中銀行は「新規の貸出」に対応した「新規の預金」を設定し、借り手の預金が増加する。他方で、借り手が銀行に返済すると、市中銀行の貸出と借り手の預金が同時に減少する。



- ① 市中銀行は「すでにある預金」を個人や一般企業に貸し出すため、銀行貸出は市中銀行の資産を増加させ負債を減少させる。
- ② 市中銀行は「すでにある預金」を個人や一般企業に貸し出すため、銀行貸出は市中銀行の資産を減少させ負債を増加させる。
- ③ 市中銀行は「新規の預金」を創り出すことによって個人や一般企業に貸し出すので、銀行貸出は市中銀行の資産と負債を減少させる。
- ④ 市中銀行は「新規の預金」を創り出すことによって個人や一般企業に貸し出すので、銀行貸出は市中銀行の資産と負債を増加させる。

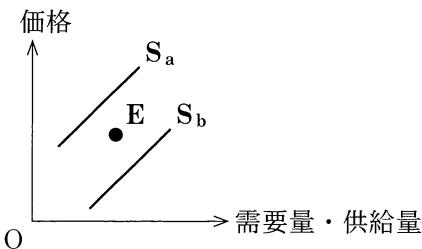
倫理、政治・経済

問 5 下線部②に関連して、生徒Xと生徒Yは災害の影響に関する次の会話をしている。

X：この間の災害で被害を受けた地場産品の野菜の価格が上がって困っているよ。おいしいから毎日必ず食べてたんだ。復旧のめどはたつたらしいけど、元に戻るには時間がかかるらしくて。早く元に戻ってくれないかな。

Y：この図をみてよ。災害前は右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線がE点で交わっていたと仮定すると、災害の影響で供給曲線が図の元の位置から一時的にこんな位置に変わった状況だね。ということは、需要曲線が災害前の位置のままとして、供給曲線が元の位置に自然に戻るまでの間に ア といったような対策がとられれば、より早く元の価格に戻っていくんじゃないかな。

図



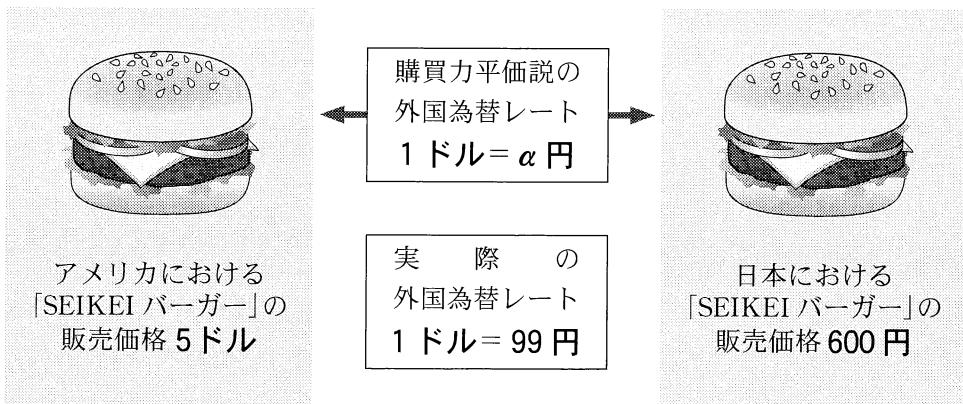
Xの発言に対し、Yは災害後の供給曲線を図中の S_a 線か S_b 線のいずれかと推測し、二重下線部(____)を実現するためのE点までの調整方策を会話文中の空欄 ア で述べている。ア に当てはまる発言として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 野菜の購入時にキャッシュレス決済で使える電子ポイントを付与する
- ② 野菜の購入量が増えるように消費者に宣伝を行う
- ③ 原材料の購入に使える助成金を生産者に支給する
- ④ 原材料の使用量に応じて課徴金を課す

問 6 下線部①に関連して、生徒たちは、次の図と図に関する説明を用いて、各国の物価水準の比率から外国為替レートを理論的に求める購買力平価説を学んだ。この説に基づいて算出される外国為替レート($1\text{ドル} = \alpha\text{円}$)を基準として考えるとき、 $20\times\times\text{年}\triangle\text{月}\triangle\text{日}$ における実際の外国為替レートの状態を表す記述として正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

28

図



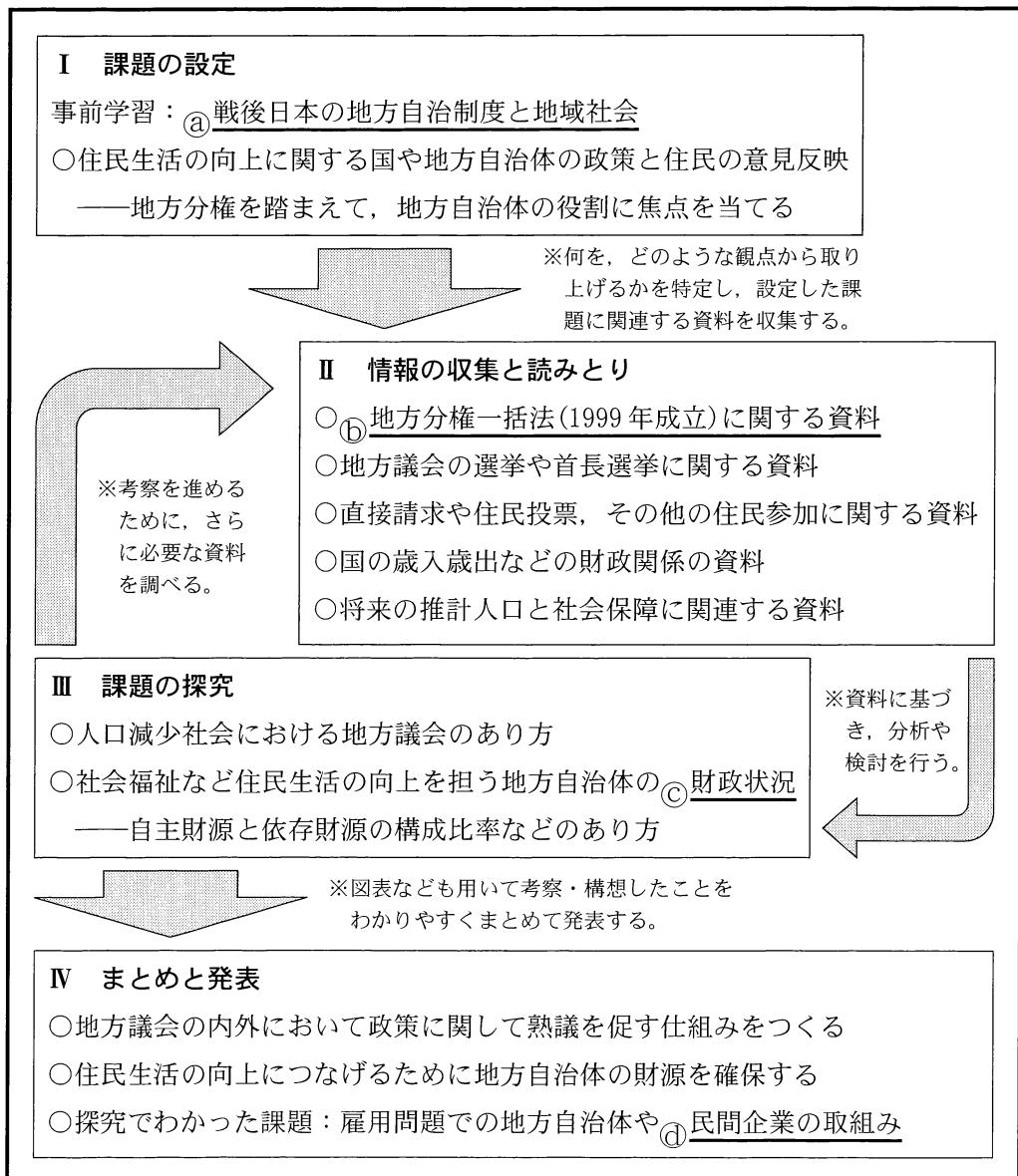
【図に関する説明】

- 両国で販売されている「SEIKEI バーガー」はまったく同じ商品であり、それぞれの販売価格は、同一年月日($20\times\times\text{年}\triangle\text{月}\triangle\text{日}$)のもので時差はない。
- 両国の物価水準は「SEIKEI バーガー」の販売価格でそれ代表される。

- ① 実際の外国為替レートは、1 ドル当たり 120 円の円安ドル高である。
- ② 実際の外国為替レートは、1 ドル当たり 120 円の円高ドル安である。
- ③ 実際の外国為替レートは、1 ドル当たり 21 円の円安ドル高である。
- ④ 実際の外国為替レートは、1 ドル当たり 21 円の円高ドル安である。

倫理、政治・経済

第7問 生徒Xと生徒Yは、「住民生活の向上を目的とする国や地方自治体の政策に、住民はどのようにかかわることができるのか」という課題を設定して調査を行い、L市主催の報告会で発表することにした。次の図は、そのための調査発表計画を示したものである。これに関連して、後の問い合わせ(問1～4)に答えよ。(配点 12)



問 1 生徒Xと生徒Yは下線部④について調べた。次のA～Dは、第二次世界大戦後の日本の地方自治をめぐって起きた出来事に関する記述である。これらの出来事を古い順に並べたとき、3番目に入るとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

29

- A 地方分権改革が進む中で行財政の効率化などを図るために市町村合併が推進され、市町村の数が減少し、初めて1,700台になった。
- B 公害が深刻化し住民運動が活発になったことなどを背景として、東京都をはじめとして都市部を中心に日本社会党や日本共産党などの支援を受けた候補者が首長に当選し、革新自治体が誕生した。
- C 地方自治の本旨に基づき地方自治体の組織や運営に関する事項を定めるために地方自治法が制定され、住民が知事を選挙で直接選出できることが定められた。
- D 大都市地域特別区設置法に基づいて、政令指定都市である大阪市を廃止して新たに特別区を設置することの賛否を問う住民投票が複数回実施された。

- ① A
② B
③ C
④ D

倫理、政治・経済

問 2 生徒Xと生徒Yは、下線部①をみながら会話をしている。次の会話文中の空

欄 **ア** ~ **ウ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①~⑧のうちから一つ選べ。 **30**

X : この時の地方分権改革で、国と地方自治体の関係を **ア** の関係としたんだね。

Y : **ア** の関係にするため、機関委任事務制度の廃止が行われたんだよね。たとえば、都市計画の決定は、**イ** とされたんだよね。

X : **ア** の関係だとして、地方自治体に対する国の関与をめぐって、国と地方自治体の考え方対立することはないのかな。

Y : 実際あるんだよ。新聞で読んだけど、地方自治法上の国の関与について不服があるとき、地方自治体は **ウ** に審査の申出ができるよ。申出があつたら **ウ** が審査し、国の機関に勧告することもあるんだって。ふるさと納税制度をめぐる対立でも利用されたよ。

- | | | | |
|---|---------|----------|--------------|
| ① | ア 対等・協力 | イ 法定受託事務 | ウ 国地方係争処理委員会 |
| ② | ア 対等・協力 | イ 法定受託事務 | ウ 地方裁判所 |
| ③ | ア 対等・協力 | イ 自治事務 | ウ 国地方係争処理委員会 |
| ④ | ア 対等・協力 | イ 自治事務 | ウ 地方裁判所 |
| ⑤ | ア 上下・主従 | イ 法定受託事務 | ウ 国地方係争処理委員会 |
| ⑥ | ア 上下・主従 | イ 法定受託事務 | ウ 地方裁判所 |
| ⑦ | ア 上下・主従 | イ 自治事務 | ウ 国地方係争処理委員会 |
| ⑧ | ア 上下・主従 | イ 自治事務 | ウ 地方裁判所 |

問 3 下線部①について、生徒Xと生徒Yは報告会を主催したL市とその近隣の地方自治体について調べた。発表内容をまとめるために、生徒たちは歳入区分のうち地方税と地方交付税と国庫支出金に着目して、次の文章と後の表を作成した。なお、文章は表を読みとって作成したものである。表中の地方自治体①～④のうちL市はどれか。正しいものを、表中の①～④のうちから一つ選べ。

31

L市の依存財源の構成比は、表中の他の地方自治体と比べて最も低いわけではありません。ただし、「国による地方自治体の財源保障を重視する考え方」に立った場合は、依存財源が多いこと自体が問題になるとは限りません。たとえばL市では、依存財源のうち一般財源よりも特定財源の構成比が高くなっています。この特定財源によってナショナル・ミニマムが達成されることもあるため、必要なものとも考えられます。

しかし、「地方自治を重視する考え方」に立った場合、依存財源の構成比が高くなり地方自治体の選択の自由が失われることは問題だと考えられます。L市の場合は、自主財源の構成比は50パーセント以上となっています。

地方自治体	歳入区分の構成比(%)		
	地方税	地方交付税	国庫支出金
①	42	9	19
②	52	1	18
③	75	0	7
④	22	39	6

(注) 歳入区分の項目の一部を省略しているため、構成比の合計は100パーセントにならない。表中に示されていない歳入のうち、自主財源に分類されるものはないものとする。

倫理、政治・経済

問 4 下線部①に関連して、次の文章は、L市内の民間企業の取組みについて、生徒Xと生徒Yがまとめた発表用原稿の一部である。文章中の空欄 **ア** には aかb、空欄 **イ** には cかdのいずれかが当てはまる。次の文章中の空欄 **ア**・**イ** に当てはまるものの組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **32**

一つ目はA社とB大学についての事例です。L市に本社があるベンチャー企業のA社は、これまで地元の大学からの人材獲得を課題としていました。そのためA社は、市内のB大学と提携してインターンシップ(就業体験)を提供するようになりました。このインターンシップに参加したB大学の卒業生は、他の企業への就職も考えたものの、仕事の内容を事前に把握していたA社にやりがいを見いだして、A社への就職を決めたそうです。この事例は **ア** の一例です。

二つ目は事業者Cについての事例です。事業者Cは、市内の物流拠点に併設された保育施設や障がい者就労支援施設を運営しています。その物流拠点では、障がいのある人たちが働きやすい職場環境の整備が進み、障がいのない人たちと一緒に働いているそうです。この事例は **イ** の一例です。

- a スケールメリット(規模の利益)を追求する取組み
- b 雇用のミスマッチを防ぐ取組み
- c トレーサビリティを明確にする取組み
- d ノーマライゼーションの考え方を実行に移す取組み

- ① ア—a イ—c
- ② ア—a イ—d
- ③ ア—b イ—c
- ④ ア—b イ—d